物產寶庫

乙 三

植物雜類

合本
A 00
5765

東京大学総合図書館

一三一七

明治十三年十二月廿六日　　属　竹内吉郎

勧業課御中

牛ノ毛ト称ニ付名ノ儀ニ付岡山縣ヘ

照会案伺

郵便報知新聞第千六百六十九号ノ諸縣報知欄
内ニ美作国南條郡押入村ニテハ本年苗田ニ方言
牛ノ毛トイフ草ヲ生シ苗ノ生立ヲ害セシコト甚ナカラス
云々ト有之右牛ノ毛トイフ草ハ或ハ和名ウシノリウメト
イフ草ニ有之歟、何分不明瞭ニ付和名漢名共実
知致度尤モ漢名不分明ニ候テ其国ニ而見込有之

度此段及御照会候也

十二月廿八日　　　　　　課名

岡山縣

勧業課御中

追テ該郡新聞紙上掲出ニハ廣島ト有之候

因テ右條其郡押入村ニトハ有之候（牛ノ毛ト）誤リト存

候ニ付此段為念御問合候也

客年十二月函第七拾六号ヲ以テ当縣下ニ於テ美

作国南條郡押入村ニテ苗田ニ牛ノ毛ト云害

草発生候ニ付テハ質問之趣ヲ以テ美則

全国南條郡ニ尋問ニ處現品相添別紙

写之通申出候ニ付此段以テ承知有之度候也

十五年三月三十日

岡山縣

勧業課

農務局報告課

御中

農商務省

退治駆除ノ方法有之候得ハ施行ノ手数詳細
ハ郡書ヘ記シ之ヲ將テ漫然名共不分明ナル現品
ハ査定ノ上具スルナリ村民ノ心得ニ供
執中候也

農商務省

南由東南條郡押又村ニテ昨年苗田ニ牛ノ毛ト
唱ヘ草ヲ生シ苗ヲ害セシ已ニ新紙新聞ニ
掲載有之候ニ付取調ル新紙ニ記シアル所以ノ実則
取調候處新聞掲載ノ通相違無之該ニ
有之之末該草ノ形状ヲ生之鐵嵩ニシテ細ト
牛ノ毛ノ如ク而シテ茎ノ長サ一寸二三分根ハ茎ヨリ
稍ヤ短シト俚言呼テ牛ノ毛ト云フ秋其葉共太ナ名
不存紀之ヨリ其害ヲ聞ノ此等ノ名唯押入村ノミニ生
スルハ非ズ多ク此ノ辺ハ異アルモ大抵何方ニモ生ス就
中湿地ニ多生スト然レトモ勢ナラ厩肥牛糞ハ専ラ
施シ地ヨリ菓ヲ常ニ茶ハ水ヨリ之ヲ多シ草取ニ注意
スル中ハ大害ヲ為スニ至ラズ若シ之ヲ怠リ養水ヲ欠キ

農商務省

注意ヲ怠ル片ハ数日間ニテ忽チ繁茂シ其地
ヲ薄クシ従ツテ好ノ堅緻ニシテ之ヲ刈リ去ルハ頗ル人
其害リ多ク實ニ甚シトス之ヲ除クニ依テ該草ノ繁ハ尋
未タ其ノ良法ヲ得ス仍テ此種ハ茎根共ニ其ノ妻
期ノ観ヲナサシムルニ至ル遷延此段申敷言其中進
候也

十五年三月十七日
西北条
東南条 郡役所

勧業課 御中

二十二

芳男ノ報告持セラレシハ明治十五年四月四日ナリ

田中芳男ハ田中ト見做スモノ也

岡山県方言牛ノ毛草ノ説

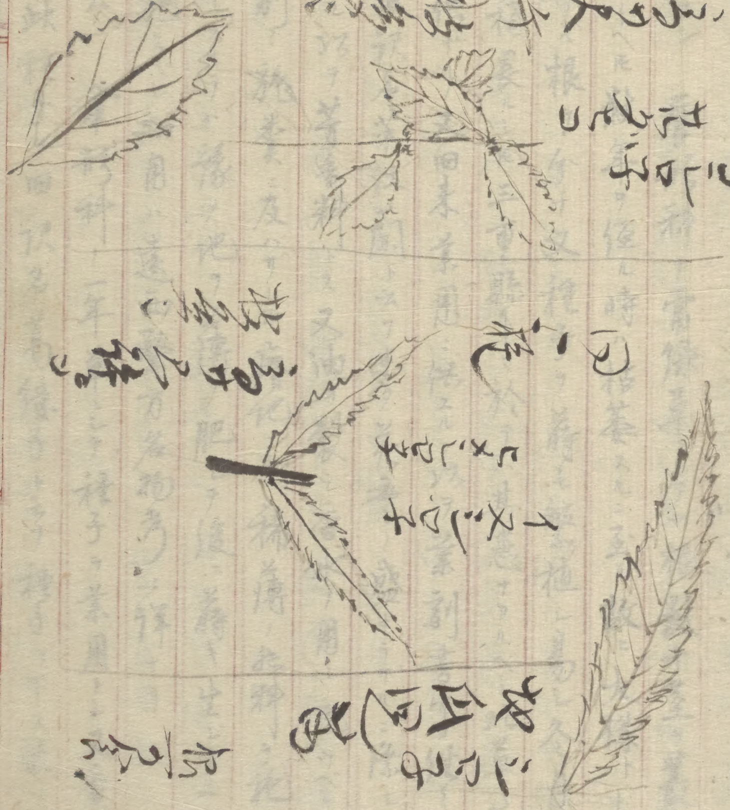
報知新聞第弐千六百六十壱号ニ岡山県下美作
南條郡押入村ニ方言牛ノ毛草トイフ田宅ニ草
発生スルヲ記載セシニヨリ勧農局報告課ヨリ
同県勧業課ヘ依頼該草ヲ取寄セラレシヲ
田中芳男君報告セラレ余閲見セシ
私ハ莎草科ニ属スルコビトイトナスル水田中ニ
生ズル小草ニシテタマイノハナル者ナリ 石斛華
ニモ「コビト」ノ称アレ氏是ハ席ヲ織ル草ニシテ全リ
別物ナリ又禾本科ニ「コトノヒゲ」ト称スル者
アレ氏是ハ同名異物ナリ
明治十五年四月八日
藤野寄命記

一三一八

英 Marjoram

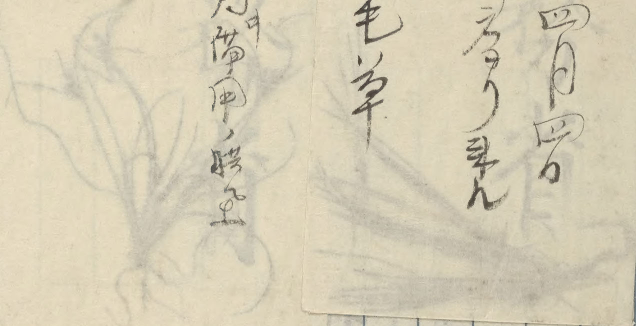
Carum carvi

佛 Marjolaine



明治廿三年四月四日
田中芳男君ヨリ恵贈
新ノ国山形
牛ノ毛草

コケコウケ



十

英 *Marjoram*

佛 *Marjolaine*

羅甸 *Carum carvi.*

一 マジヨラン 唇形科ノ常緑草ニシテ一根數十茎ヲ叢生スルニ至ルトイヘモ數年ヲ經ル時ハ枯萎スルニ至ル故ニ大株トナスハ宜シカラズ根ヲ分チ又種子ヲ蒔モ繁植シ易シ冬月嚴寒ヲ稍畏ルレモ三重縣下ニ於テハ其患ナカルベシ此草芳香料ニ供スルナリ又従来薬用ニ供スルヲ以テ藥劑書中往々之ヲ載ス旧訳名菜沃蘭ト云フ未タ花ノ盛ナラザルニ際シ切リテ陰乾シ以テ芳香料トス又油ヲ製シ香水ノ用ニ充ツベシ肥地ニ植レバ別ニ施糞ニ及バザレモ瘠地ナレバ稀薄ノ肥料ヲ施スベシ種ヲ下スナラバ豫メ地ヲ薄ク肥ニシテ後ニ蒔キ生ジテ二三寸ノ時又施スベシ効用ハ遠西醫方名物考ニ詳ナリ

一 カルヱム 傘形科ノ一年草ニシテ種子ヲ薬用トシ又香料ニ用サル此種子ヲ旧訳名葛縷子ト云フ種子ヲ下ス前ニ肥ニテ

内務省

Paliurus epineux　Melissa officinalis　Bryonia dioica

蒔キ生ニシテ後ニ肥料ヲ施スヿ二三四ナルベシ効用ハ名物考ニ
詳ナリ

一 ブリヨニヤ　葫蘆科ノ一年草ニシテ實ヲ有毒薬品トス
旧訳名蒲里阿尼亜ト云フ培養法ハ胡氏壽ニ同シ効用ハ
名物考ニ出ツ

一 メリウサ　唇形科ノ常緑草ニシテ薄荷ト稍形状効用
ヲ同フス旧訳名墨粟薩ト云フ名物考ニ詳載ス

一 パリウリュス　エピヌウス　鼠李科ノ落葉喬木ニシテ我カ
「ハマナツメ」ト甚タ似タル種類ナリ種子ハ春月肥地ニ蒔キ生シ
易シ高七八尺ニ至レハ花實多シ幹枝ニ刺多キヲ以テ生垣ニ用
井ルナリ

一 擬合歓　此名ハ義訳名ナリ西洋名「アカシヤ」ト云フ但シ
羅甸名「アカシヤ」トハ別ニシテ是ハ俗名ナリ此樹ハ荳科ノ落葉

Castanospermum australe

喬木ニシテ原ハ米國ノ産ナリ欧洲ニテハ花ノ稍見ルベキヲ以テ
遊園ニ植ヘ又樹ノ強壮ニシテ成長シ易キヲ以テ行樹ニモ用井
レ𪜈刺アルヲ以テ良全トハ云ヒガタシ唯丈夫ヲ賞スルノミ此樹ノ
効用ハ土地ノ良否ニ関セズ成長スルヿ速ニシテ其材堅靭ナル
ヲ以テ称用セラルヽヿハ米國南北戦ノ時船艦ニ用井テ
破損セザルノ能アリシニヨリ其名ヲ顕スニ至レリ唯幹ト枝
多ク出ルヲ以テ切込ザレバ叢生シテ幹ヲナサズ

一 カスタノスペルモム　是ハ豪洲産ノ常緑喬木ニシテ謨列
頓湾栗ト称セリ土人ハ其實ヲ食フ由ニシテ且材モ有用ナル
由ナレ𪜈東京ノ氣候ニテハ冬月防寒ノ手當十分ナラザル
ヲ得ズ故ニ未タ大樹トナラズ

一 サボン　是ハ朱栗ト称スル欖橋科ノ菓樹ニシテ其実ハ
香栗（ジヤガタラミカン）ニ似テ稍小ナリ琉球薩隅ニテハ能ク實ヲ結ブ又

Tristania conferta.　*Lemon.*

紀州ニテモ結実スル由ヘ橙ノ成熟スル土地ナラハ同様ノ手函
ニテ結菓スベシ
一 キンクヲンボ 是ハ薩州種ノ柑ニシテ欧洲ノ「オレンジ」ニ
甚タ似タリ柑ヲ培養スルト同様ニテ結実スベシ
一 レモン 檸檬トモ云フ 枸櫞（マルブシユカン）ニ似タル橙科ノ樹ナリ
此菓ハ酸液多キヲ以テ搾テ「ポンズ」ニスベク「レモナーデ」ヲ製
スベシ菓皮ノ油ハ芳香ナレハ薬用ニスベク「レモナーデ」ニ用ウベク
至テ有益ノ菓ナリ従来此油ト汁ノ代ニ橙又臭橙ヲ用ヰ
レ𪜈大ニ異ル者ナリ 培養ハ橙ト同シ
一 トリスタニア コンフエルタ 新南威力斯ノ産ニシテ
石榴科ニ属スル常緑葉ノ灌木ナリ冬月ハ煦塘ニ入ルベシ
三重縣下温暖ノ地ニ植エレバ防霜ノミニテ枯萎ノ患ナ
カルベシ之レヲ培植スルニハ枯葉化土ニ砂ヲ交エルノ地ヲ選ブ

内務省

Cycas media.　*Guilandina bonducella.*

ベシ七八月ノ間枝梢ニ五弁ノ黄花ヲ開ク而シテ此樹ハ
庭飾盆栽等ニ用ヰルノ外較著ナル効用アルヲ詳ニセズ
一 ウジユキウ
一 ダイく
一 ミカン
右三品ハ今別ニ栽培効用ヲ云ハズトモ三重縣下ニテ従来
味相等ヲ培養スルノ法ニテ宜シ
一 ギユイランジナ ホンジユセルラ 即石栗（コロツブ）
右ハ蘇方木ノ類ナレバ大木トセバ材ノ効用モ多ルベキナレ𪜈
東京ニテハ寒氣ノ為ニ是迄（未タ成木スル者ヲ見ズ）其ノ運ニモ至ラズ
一 シカスメジア 蘇鉄ノ類ナリ
一 ゲスタヲラ 此語解セズ
一 ピツトスホリユム

内務省

Pittosporum undulatum.

是ハ海桐花ノ類ナリ

明治十年　三重縣ヘ分與セル植物數種効用

同縣ヨリ質問ノ答

質問

檜（ビャクシン）　矮檜（ハヒビャクシン）　檜柏（タチビャクシン）　青岡樹（うらじろがし）　蘡薁（エビヅル）　含笑竹

花紋棒（ボタンケヤキ）　和ニハ試ニ字ヲ填シタル者ナル乎　字ハ係リアリヤ

ボタンニケヤキトテ一種アリヤ

狗骨（ヒイラギ）　本草啓蒙ニ枸ニ作レルハ誤ヤ　枸ノ字ヲ用ユルハ如何

人面竹（ゴサンチク）　ホテイチク　ゴサンチクト同物ナルカ又ハ異アルヤ

右ハ傍訓穏当ナルヤ否ヤ

ハスノハギリ　小笠原島産　ハハセウ　ヤマアツサ　コヤリニバイ　亜歴山樹（アレキサンドルウード）

スノタケ　アカヤシフ　ソロ又ツヤ　ミスメザクラ

サクラツツジ　カハクルミ　タゴノキ　日向ニテ秦皮ト云ナリヤ

右ハ適当ノ訳字有之ヤ

地理局解説ニ サルスベリ 怕痒樹ト異ナリ 彼ハ冬凋落スレ
ドコレハ凋落セズ 然レバ 同名異種ノモノナルヤ 支那
ニアリヤ

「ハゼ」 博物局有用植物見本ニハ 通俗ニ従ハレ 黄櫨ノ字
ヲ用ヒラレタルモヤハリ「ハゼ」トナス方可ナルカ 若
クハイカヽ

◯「がンピ」モ和氏何ト申ス

「アスパラグス」 課内ハ松葉独活ニ決セラレタルモ 文字穏当ナラズ
且ツ松葉土当帰ナラバ稍穏ナルベキカ 独活トナスハ如何
「おうていむ」モ可笑シ 右ハ百ア根、通俗ナル名歟 其ノ説モアレドモ ◯ 石刁柏
トナス方穏ナルベキトノ説アルニ従ヒ一ノ穏カイカヽ

答

一 檜 スギビヤクシン 略シテ ビヤクシン ト云フ 一名 タチビヤクシン

漢名 圓柏 又 檜柏 又 檜松 トモ云フ

一 矮檜 ハ ヒビヤクシン 即 前条ノ一種也ニ 匍匐スルモノナリ

漢名 又 矮柏

一 檜柏 イブキビヤクシン 略シテ イブキ ト云フ

其漢名 又 スギビヤクシン ニモ用ウ

一 青剛樹 其名ヲ ウバメガシ ニ充ル説ハ未タ知ラズ 但シ漢名
青岡樹 ト云ハ オクノヌギ ト云フ 槲類ノ樹ニ充ヘナリ

一 蘡薁 ハ エビヅル ナリ 但シ ヤマブダウ モ素ヨリ 蘡薁ノ
大ナル種類ナレバ 充ルモ 大ナル害ナシ

一 金栗木 ノ 漢名 未ダ 出書ヲ知ラズ 故ニ メダケ ニ充ルノ
當否ヲ知ラズ

東京大学総合図書館

一 梣ハ樹名ナレド今材名ニ用ウ 花紋梣ニテハ花紋アル梣トス
義ニテナラバ材ノ名ニナラザルカ 寧口 牡丹梣ト書キ 註ニ花紋アル梣材
ノ名ト解スベカ
一 ヒラギ 狗骨又枸榾トモ云フ 狗ニハアラズ
一 人面竹 ホテイチク 一名ゴサンチク
一 小笠原島産 ハスノハギリ ノバセウ ヤマアヅサ シャリンバイ
右ハ本邦人ノ仮ニ名ク所ニテ素ヨリ未タ十全ノ調ハ相成ラ
サレハ其名ニシテ置クノ外仕方ナシ
一 スヽタケ 煤竹(スヽタケ)ノ事カ又ハ スヾタケト称スル小キ竹カ
一 アカキレウ 日光方言 ダケダンツツジノ類ナリ
一 ソロ 又シデトモ云フ 漢名未タ詳カナラス
一 ミヅメザクラ 同上

一 サクラツツジ 同上
一 カハグルミ 兜露樹 木材捷覧ニ出ツ
一 タゴ手 即トネリコ 秦皮ナリ 此樹ノ類多シ 北海道産
タモ類 内地産ニレガシ 同種類ナリ 小笠原島タゴ手ハ露兜樹(エウラン)ナリ
一 サルスベリ 一名百日紅 即紫薇 是ハ清国産ナリ
一 サルスベリ 一名サルタ 是ハシャラ一名ナツツバキ之種類ナリ 箱根
一 ハゼ 一名ハゼウルシ 又ハジノキ 又ラウノキ
黄櫨ハ元ヨリハゼニ非ズ 唯因襲ノミ 野漆樹ノ名ハ
元本書ニアリ
植物名実図考ニ出ツ
一 アスパラグス 草ヲ以テ云ヘハ オホキジカクシ 龍鬚菜トモ
新芽ヲ云ヘハ マツバウド 又冬菁トモ 石刁柏 迎涼草共
小ナル又ノ名 キジカクシヲ云フ 百部根ト云ハ別物ナリ アスパラガス

ニ充ルハ甚穏ナラズ

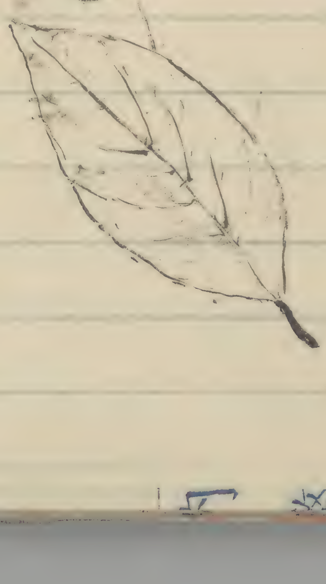
右ハ近刊書籍中ニアルモノ也

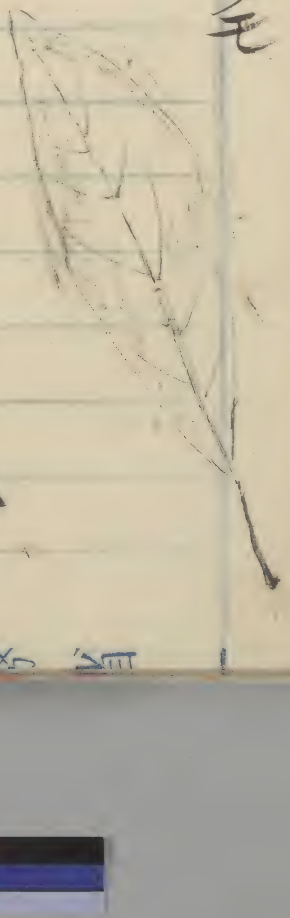
明治十二年七月十六日　田中芳男

平野常蔵殿

カラヂモ

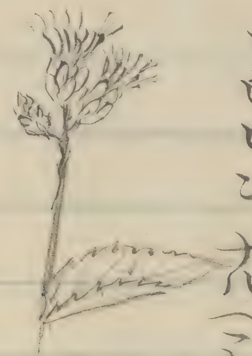
鈴鹿産
カラヂモ



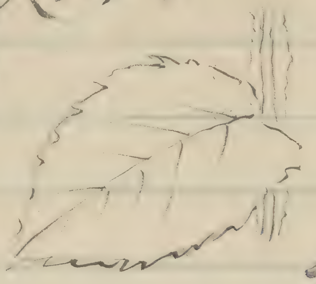


カラヂモハ　イヌガヤ又ヤマガヤ
ノ一也葉ニ少シハ廣狹
ドロ短キアレドモ全物也
但圖後ニハ實ハ白
ダモニ同シトスルモ恐ハ
ナルヘシ形ハ同シケレドモ紅
[illegible]

○富士産 イタチアザミハ 深山ノ
トウヒレン ナルベシ

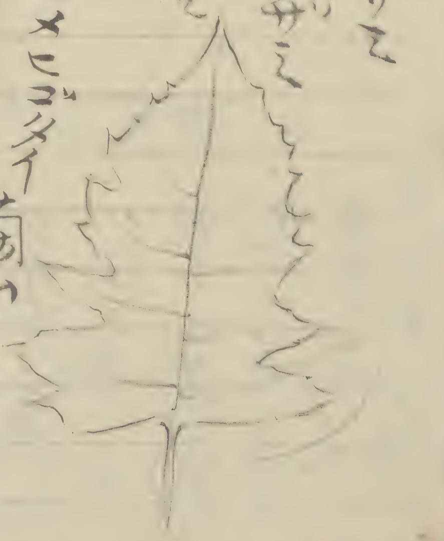


トウヒレン
秋ノヤハツアザミ 蘭山



書藉考
高越山ニ産ス
タカサ二三尺
又武州ノ御嶽内大岳ニモ産ス大約
同物トミユ
ヤハヅアキアザミ 東京

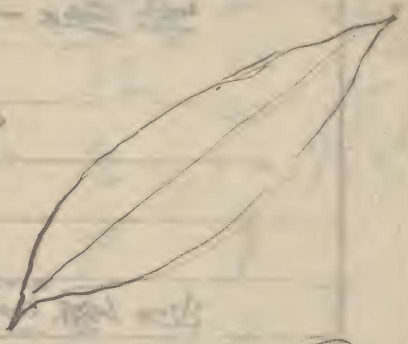
イタチアザミ
一名キリアザミ
ミカハアザミ



一種ノヒメヒゴタイ 蘭山
花稍相似タレモ葉ニ鉄刺ナシ
木曽駒丹尻又絵
腰ハニモ産ス

許三郎

薊生山ニモアリヤヽ芝
サハタツノ葉ハ
如氏 ツリバナニ
近シ 花ハ戸ニテ
稍亮扇形 梢ニ中ゲ
ハ円錐ニシテ
ニサキノ葉ニ
同シ 全ク別種
ニ屬ス 園下ろ
ハ流ナリ正云



崔藩 [illegible]
野時ハ [illegible]
[illegible] 紙書

田中 [illegible]

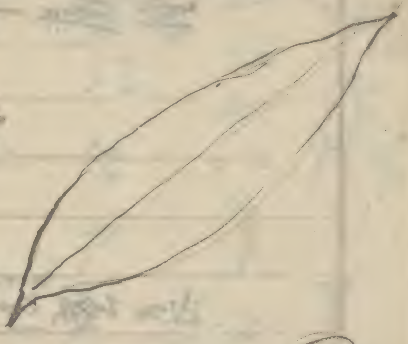
[illegible]

東京大学総合図書館

崖ニ落ちて
習ハ時ハ従ふ
ゆヘし 松(?)画 也

竹木ハ手鏡 散らし
ハ頭合トハ手術、

木草 図譜 遺言
この事ハ議ハなる 議
是誠ニ甚 画ハ
宜シ 記長 書言らく 乳



箱根山ニモアリヤ、
サハタツノ葉ハ
如氏ツリバナニ
近シ花戸ニテ
稀ニ唐松 ユツリハ 中ゲ
ハ円紙ニシテ
マサキノ葉ニ
同シ全ク別種
ニ候 園下ニ
ハ流ナリ ニモ
是亦ナシ

東京大学総合図書館

[illegible]

田中 [illegible] 拝

尾張ノアラサギウリ、
云ハヤハリ甜瓜（マクハウリ）ノコヤ
然レトモアラサギウリト云
テ尾人ニ問フモ知ル
人ナシ　アラサギ村ヨリ
出ル欤但此邨ノ名
未タ聞及ズ度キコト
撿査モ是迄セズ
真菜ハ美濃ノ地

当港居留英国医師シ、ミ、シ、デヨンソ
ト申者今キナ樹之苗献上仕度趣
右紙之通申出候ニ付即苗樹弐箱
并附属之横文一書相添差上候間
宜御執奏被下度此段申上候　以上

明治六年五月廿九日　神奈川県権令大江卓　言

宮内卿徳大寺実則殿

ナレバ是迄尾鎮ノ茂
ヘナリ等ニ献上セン
但ソレ悦ニハ不苦
尾ノ君候ヘトモ　会
シテルハ甚目等ノ　東
今宮邸ノ外上僕村
ノ度ヒ上僕村ヨリ差
ノ恰モ東二亭ノ
村ヨリ出スモノ　噂子
兄カれし　上品よ

千八百七十三年第五月廿七日横濱

横濱在住之正名、シンテヨニク醫氏

謹テキ十樹之苗訓別を閣下ニ呈し

附屬ノ一書を添テ日本天皇陛下ヘ

献上ヲ要ス献上ノ後ハ其意ハ日本ニ國

内ニキ十樹ニテ繁長スルや否を其許

府ニテ試験スルヲ期スル也尚具望訂

シンジデヨニグ

神奈川縣權令

大江卓閣下

Notice.

Smoking is Strictly prohibi-
ted in the museum. no
one is allowed to take canes,
whips or dogs etc. these must
be left in charge of the
attendants at the entrance who
will return them on leaving
the charge is one Rin for each
ar-ticle It is prohibited to

博覽會事務局

博覧会事務局

touch or injure any plants in the garden or any of objects exhibited in the museum.

Hakuranka[i] (tokio) Gimuki

Department of Exhibition

博覧会事務局

avis.

1. Il est défendu de fumer dans le musée, et d'y entrer avec la canne, le parapluie, le fouet, le chien, etc.
(Il faut les laisser au bureau où l'on doit payer 1 thikin pour chacun de ces objets)

2. Il est défendu de toucher aux objets exposés dans le musée

東京大学総合図書館

et aux plants dans le jardin.

3. Il n'est pas permis d'entrer dans cet établissement sans obtenir le billet.

Hakouran - gimoukiokou

東京大学総合図書館

十和田大沢冬ハ雪こも所ハいまだに娘葉ほしく当一ヶ月に採ハさらくに大ニなる
如是の事し山形見いたれば味よし
十和田山中　住門にぶらく三居毛
十和田山鹿ハ五月しより秀ハ九月九日程生人の地之

出人皆麻ハ布き　今
やぶつしたるを
いなも方言北布よ
ミ木

し嘉邊後毛

十和田山産大款冬

南部産コノテカリ

車輪葉ところもの

紅花鹿蹄草

別段所読紅花の如くしく[illegible]薬過段被[illegible]

ホツプ　南部産

十和田山産大款冬

南部産コノテ[illegible]葉

車輪葉なとある花

紅花鹿蹄草

同後所視紅花の名ニしく[illegible]葉辺皮段ヲ

ホップ　南部産

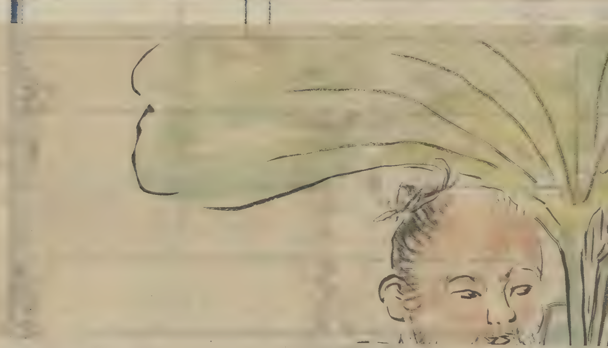
方言　ムグラヅル　子バリヅル

右四種ト称　岩手縣ニ於テ候[illegible]

十月[illegible]　十和田山中ニ在リ

武田昌義

田中芳男様



同様所説紅花の形にして唯葉迄彼説を

ホツプ　南部産

方言　ムグラヅル　子バリヅル

右図様之根岩手縣ニ御座候よし

よろし

青森　十和田山中ニ生ス

武田昌義

田中芳男様

御清書之上ニ而文字訂正致し

当方慥ニ知らせ候様ニ御座候

殊更以御序之節御伝声被下度

何卒宜敷御頼申上候

生気ニ而御宥恕可被下候

芳男 主人

一 昨日白石ヨリ内宮ヘ 差上
（葵カ 羽カ）
産物ヲ多ソ花卉 差上
右ヲ書込
　　　参り 候

甲 ハシカイサウ 江戸ニテ同名
乙 チヤウリヤウサウ タケブキ
丙 タイヨンチソ ヤブレフキ 同 江戸ノ名
丁 ノブキ ミヅブキ 同

右ハ書入ハ

内務省

東京大学総合図書館

一 昨日ハ早御□□□
一 十和田（奚カ 羽カ）鋭安ニ氷張 返し
一 昨日白石ノ内 富崎
右ノ事ゆゑ 座敷ニ多ク花ヲ挿
多くしるし 新書画ノ □□□ 間時ニ □文
拐□ノ金五 佐羽快し

甲 ハシタイサウ 江戸ニテモ 同名
乙 チヤウリヤウサウ タチブキ
丙 タイヨンギツ ヤブレブキ 同 江戸ノ名 □□
丁 ノブキ シモブキ
右ハ書入ノ□□□ 同

大石山中ニチダケト
云茸アリ飯田モ之レ
アルベシ傘ハ赤褐色
形ハヒラタケニモ似タリ切レ
ハ白乳汁出ツ之ヲ塩
リテ挿ミ便ナルニテ干麻
一種チガタケサント云ナリ
味雅ニシテ上品ナリ

木香山中ニチダケト
云茸アリ飯田ニモアレ
アルベシ傘ハ赤褐色
形ハシヒタケニモ似タリ切レ
ハ白乳汁出ツ之ヲ遊
リテ挿ミ便ナルニテ千麻
一種チダケノサシト云ナリ
味雅ニシテ上品ナリ
若一属山獄下ノアナシ
オウハ此類ナラズヤ乳汁
出レバ同品ナリ

鈴木ハ附

琉球花

一 福木（フクギ）　一 呀喇菩（ヤラボ）

一 臓茨（クツワチ）　一 野牡丹（ヤホタン）大島ニテハイヌノヒト云

一 月橘（ゲツキツ）ゲケツと唱

当春御手ら新実を

帰国府等に[illegible]し

松葉相

右二品入手

如一中本ニ入手

らアマ上ーーー御座候

以上

イナモリサウ
オ草モトモ名ナレ佐伊尾ノ
石伊村 花戸九右衛門ニ云フ
ニ新命ノ名之 勢ノ菰地
イナモリト云 地ニ産ス
蘭山 ヨシノクサト云
花淡紫色
又尾ノ東谷山ノ産ハ白
花ナリ
又勢ノ アサマ山ニ白花
正ニ道ニモアリ

錦窠

[illegible]

ブナノ実ハ和ニテモ　山民
味美なりと云ふ　嬉云
但ブナノ木ニ生ズル菌ハ
クマビラノ又ブナタケト云ふ
しヒタケノ二ツ[illegible]
如ク生ル椎茸ハ[illegible]紅[illegible]
云ヒシハ毒アリ[illegible]
又此ブナ[illegible]ハ味[illegible]
其毛ノ云ふ[illegible]
一日ヤ[illegible]毎[illegible]
信ずる[illegible]　山民[illegible]

記

一 射臭液　多帆

右ハ動物畜産ニ關用ヲ他行

マツシマラン
紅花ノハシニヤウ々色薄紅ナリヤ ソノ色[illegible]
文久二戌年
白山采薬之品
キヌカサ　ギフカタ
宗チ菊　水揚梅
南京中接　キンバイ
[illegible]草　ダチ草
[illegible]　[illegible]山人参
無地産
ごしンンミ　スゞ白し蘭

又友人許合セ五本
蓮花[illegible]張二枚
韓花牛二冊
韓花[illegible]花[illegible]
サバノオ
一宮ワリ一葉ノ[illegible]
ホタ白花スこし
岩ハリ[illegible]水[illegible]
[illegible]ノ升[illegible]　ハマビワ
メ九花
[illegible]

ヤマビワ　スゴ盤地
セいこク　ヒウチノ木
南勢外宮ヨリ岩戸ヘ行ク
處ニアリ盤地山中諸ニ多シ
筑前其他九州ニアリ　長
崎入口ノ路傍ニモアリ
白花ヲ開クト云ヘドモ　余
未タ検セズ　シーボルト
長崎ニテ覧定セシト
ミユ　許ニヲ本

[illegible]ノ考

カナリーサード

Phalaris canariensis

(*Kanarij kant-plant*)

世ニ「カナリーサード」ト称シ植傳

フル禾本アリ従年金絲雀（カナアリヤ）

ノ渡リタル時ソノ餌ノ為ニ添ヘ

舶来セシモノトミユ甚ダ未ダ洋ナラス

卅州 和産ニモ亦アリ アハガヘリ

トミユ 無氏 洋書所載ノカナ

リーサードノ図説ニ的當セス
ソノ真品ニ非ザルヲ疑ヲ容
レズ大久三夾高島氏ヨリ
「カナリーサード」ノ種子ヲ恵マル
喜ンデ下種シ生ズルモノ果ニテ
真品ニシテ阿斯加蘭布
本州篠尾福井本草
等ノ図説ニ符合セリ又ニ汐
ニテ胸ニ擴ノ地椒石ヲ但ニ来ル
未ニ矣ヲ下ニテ生ズルモノヲ観バ二
而同品ナリ

信別サク郎也ニ言元ニ
候キヨ何人ヨ生キヽ
此ニ猶之候これ等
書きて参り申し候
「カナリーサード」道つ
申の通りの嘆ひの
よし申ニ此の方
うけ候を蔵示
てヽし
将ぬ

芳男先生

1川川日

格致叢書香譜中ヨリ抜萃

白檀香

陳藏器云本草拾遺曰樹如檀出海南主心腹痛霍亂中惡鬼氣殺蟲又唐本草云味鹹微寒主惡風毒出崑崙盤盤之國主消風腫水腫又有紫真檀人磨之以塗風腫雖不生於中華而人間遍有之

先年本國政府ヨリ濠地利國ブリスバ子
（地名）ニ在ル政府植物會社ヘ當館ヨリ植物類ヲ
請求ノ旨ノ處此度中同會社ヘ　葉樹
植物種類一箱本國政府ニ献上仕候爲
十箱ノ所植物着候處本年第九月十三日書状
ヲ以テ深厚之懇意ノ段文之依ル　右同會社ヨリ
クウィーンスランド（地名）産絶美ノ「パーム」樹種
二品并ニ「アカシア」類ノ種一品入箱ニ相成リ物着方迄

右者当合同会社ニテ経験ヲ為致候ヲ
諸物ヲ試候処諸物之儀何レモ果シテ
宜敷候ニ付而私仕候者中ニ右種物一箱ハ
貴国政府ニ献上之儀梱包者差出候新鋪
因テ右箱者ハトテ貴国政府ヘモ何卒
御備下度候同合同会社ヨリ中鋪ニテ御保
申上候何卒右一箱ハ御落手ニ相成候様梱者近日
被成下度存候右ハ御献上度ヒ御伝ニ

以上謹言

一千八百七十二年第五月四日　日本在留英国代理公使　エフ、オ、アダムス

大隈参議　閣下

種物目録

パーム樹類

ケンチアア、ウエンドランチアナ　大種
アレカ、モノスタチヤ　小種
アカシア、スペクテーブルハ　黒小種
以上

明治八年三月廿五日　佐野公へ渡し
仏国郵便船長へ依頼之品
一　棕櫚類之種子　但し各種
一　観賞スベキ葉アル植物之種子
一　蔓生植物之種子
一　有用植物之種子　但し各種
一　蘇鉄之幹
一　棕櫚之幹
一　羊歯之幹（按桫欏ヘゴ）
一　日本産之各種植物

博覧会事務局

八本　三本

右ハ佛國郵便ニテ届スベキ事

明治八年五月廿七日佐藤ヨリ届ク

ソテツ材　二　ヘゴ　一　ミロ　一

〆三本　数
〆八本

六 ソテツ

一 杉　二 扁栢　三 金松　四 柯樹　七 蓮　八 ジウセンシバ　五 ソロ

神田佐柄木町住書林齋藤某携来
賣本醉芳園譜中挍萃　明治十二年五月

青珠ノ木　一名ウバキ

癸未秋月志村清水藥師近所城山ニテ此木ノ実ヲ結タルヲ枝トモニトル落霜樹ノ実ヨリ稍大青翠ニシテ美ナリ青珠ノ木又名ルリムメモドキ

楡ノ一種

奥州白川山中之産戊辰九月三日寫之
此材理赤褐色子バキ木ニ至テ美也

白川方言

ヨンノレン

日光ニテヨンノレト云斧ノ柄ニ用ユ
ヨノヲレノ義ト云斧ハ損ト雉柄ハ
不折ノ意ノ由

[illegible]

1. Valeriana
2. Juniperus Virginiana L. 松柏科
3. Santalus albus L. 和名不知 檀香科
4. Pimpinella Anisum L. 繖形科
5. Pogostemon Pachouli (Lindley) 唇形科
6. Sassafras officinale 樟科
7. Cuminum 繖形科
8. Angelica Archangelica 繖形科
9. Alpinia Galanga 良姜 薑科
10. Origanum Majorana 唇形科
11. Artemisia Dracunculus 菊科
12. Capsicum 茄科
13. Sinapis 十字科

綿楡

喬木ニ至ル此木皮ニ綿アリ蝦夷ノ土人皮ヲタヽキ糸ニツムギテ衣ヲ織ルモノ是ナリアツシト云葉ウスク葉面ハ紋理ヘコミテ深緑色ナリ葉背ハ紋理高ク起ル淡緑色ナリ葉面サラツキアリテ渋ル

楡ノ属

信州方言アツサ喬木ナリ
秩父ニモアリ又アツサトモ云櫻ノ葉ニテ小ク厚硬ナリ

此材至テ堅ク油ヲ搾ルシメ木ニ用ユ按ニオンノレト同種ナリ弓材ニモ用ユト云鵬斎コレヲアツサシト云ルニヨリ梓ナラント云ハ非ナリ癸未初夏念九薬品會ニテ此臘葉ヲ写ス

東京大学総合図書館

14.	Myrtus Pimenta.		石榴科
15.	Anetum graveolens.	イノンド	繖形科
16.	Mentha piperita.	ハッカ	唇形科
17.	Foeniculum vulgare.	ウイキャウ	繖形科
18.	Cinnamomum Zeylanicum		樟科
19.	Carum Carvi		繖形科
20.	Agalochum.		
21.	Amygdalus Communis.	扁桃 アメンドウ	薔薇科
22.	Juniperus.		松柏科
23.	Caryophyllus aromaticus.		石榴科
24.	Coriandrum.		繖形科
25.	Apium graveolens.		同
26.	Melissa officinalis.	メリッサ	唇形科

3 Tilia Platophylla (large leaved

27.	Zingiber.	シャウガ	薑科
29.	Gaultheria procumbens.		
30.	Laurus nobilis		樟科
31.	Cubeba.		
32.	Mentha crispa		唇形科
33	Acorus Calomus		
1.	Betula Alba (white birch)		
2.	Fagus Sylvatica (red beech).		
4.	Quercus Robur (oak).		同
5.	Fraxinus Excelior (common ash).		
6.	Esculus Hippocastanum (horse chestnut.)		

7. Populus Dilatata (lambardy poplar)
8. 〃 Alba-abele (White poplar).
9. Prunus Padus (bird cherry).
10. Salix (basket willow)
11. Rhamnus (buckthorn).
12. Hematoxylon Compechianum (logwood).
13. Alnus. (alder).
14. Juniperus Communis. (juniper).
15. Pinus Abies (White fir).
16. Pinus Sylvestris (common pine).
17. Abies Pectinata (red fir)
18. Juniperus Sabina (comon Sabine).

Acer Japonicum. アセル、ジャポニキユム（メイゲツモミジ）
〃 Polymorphum. アセル、ポリーモルフユム（イチギヤウカヘデ）
〃 Pictum. アセル、ピクチユム（トキワカヘデ 又 ツタモミジ）
〃 Diabolicum. アセル、デエボリチユム（オニモミジ）
〃 Micranthum. アセル、ミクランサム（カヘデ）
〃 Crataegifolium. アセル、クラタギフオーリユム（ウリカヘデ ミツバカヘデ）
〃 Distylum. アセル、ヂスチリユム（イタヤ 一名マルバカヘデ）
〃 Pycnanthum. アセル、ピクナンチユム（ナナカマ…）
〃 Sessilifolium. セッシフアリユム（ミツデモミヂ）
〃 Cissifolium.
〃 Trifidum. アセル、トリフィデアム（カラモミジ）
Abies homolepis. アビースホモロピース（ニラビソ）リサセ シロモミ

Abies Pectinata. アビス、ポリタ（ヒメアララギ

Amygdalus persica semiplena alba アミーグダリース、ペルシアー、セミフラナ、アルバ（桃 白色二重之

Aristolochia Kaempferi. アリストロキア、ケームプヘルー（ウマノスズクサ 馬兜鈴

Benincasa chinensis.

Broussonetia Kazinoki ブロツ子テア、カジノキ（カヂノキ 楮

〃 Kaempferi. ブロツソ子チア ケンフエリー（ヒメコーウゾ

Begonia grandis ベゴニア、グランデイス（シウカイダウ 秋海棠

Betula ulmifolia ベチユラ、アルミーフカリア（ミヅメ

Caragana Chamlagu. カラガナ、カンバギウ（ムレスズメ

Cinnamomum Loureirii シンナモニウム、ローウレエリー（ニツケイ

〃 sericeum. シンナモニウム、セリシーウム（ヤブニツケイ マルバニツケイ

Daphne Genkwa. ダフナ、ゲンクワ（フヂモドキ 一名サツマフヂ ゲンカフヂ

Diospyros Kaki (Linn.) デーオスピロス（カキ

Elaeagnus macrophylla. イルザツリニウス、マクロピルラ（ホングミ 一名タウグミ マルバグミ

〃 pungens. イルザツメニウス、パンゲンス（ナツグミ

〃 umbellatus. イルザツリニウス、アンベルレータ（グミ 又アキグミ

Fraxinus longicuspis フラツキシニユス、ロンギユスピス（トネリコ オートネリコ 秦皮樹

Gardenia radicans. ガルデニア、マルバ（マルバクチナシ

Hydrangea paniculata.（ノリノキ 一名トロロノキ

Hypericum japonicum. ヒーペリキユム、ジヤポニキユム（ヒメヲトギリサウ

〃 patulum. ヒーペリキユム、パテユラム（キンシバイ 金絲梅

〃 erectum. ヒーペリキユム、イレクテユム（オトギリサウ

Ilex argutidens イレクス、アルギテユテンス（ムメモドキ

〃 Oldhamii. イレクス、オルダミー（フクラモチ

〃 pedunculosa. イレクス、ペデユンキユラサ（ソヨゴ ズミカシ

Illicium anisatum variegatum イリシアム、アニス、テアム（シキミ

Lonicera japonica, ロニセラ・ジヤポニカ (ニントウ 忍冬 スイカヅラ)

Lychnis Senno, リクニス・センノウ (センノウ) ガンピノ一種

Musa Basjoo, ミウザ・バシヤウ (バシヤウ 芭蕉)

Magnolia Kobus, マグノリア・コブス (コブシ ヤマコブシ 辛夷)

〃 hypoleuca, マグノリア・ヒポリウカ (ホウノキ)

〃 parviflora, マグノリア・パルビフロリア (オーヤマレンゲ)

〃 conspicua, マグノリア・コンスピキア (ハクレンゲ 又ハクモクレンゲ)

Metaplexis Stauntonii, メタプレキシス・スターウントニア (ガヾイモ 蘿藦)

Polygala japonica ポリガラ・ジヤポニカ (ヒメハギ) 遠志

Platycrater arguta, プラテイカルテル・アルキユタ (バイクワアマチヤ ジンバイサウ)

Polygonum filiforme ポリゴニウム・フイリフヲルム (ミヅヒキグサ 金線草)

Quercus glandulifera

〃 gilva クエルキユス ギルガ (コナラ)

〃 phillyraeoides クエルキユス・フイルリロイデス (ウバメガシ)

〃 lacera クエルキユス ラセラ (ヒリヤウガシ)

Rhodotypos kerrioides ロードトーポス・ケルリニヲイデス (シロヤマブキ)

Rhododendron metternichii, ロードデンドロン・メテルニチー (石南花)

〃 Keiskei, ロードデンドロン・ケイスケイ (白石南花 ヒカゲツツジ)

〃 mucronatum ロードデンドロン・ミユクロナツム (リウキウツツジ)

〃 ledifolium ロードデンドロン レヂイフヲリアム (エドカハツツジ ヤヘツツジ)

Roxburghia japonica ロツキスバルグリア・ジヤポニカ (蔓生百部)

Sterculia platanifolia. ステルキユリア・プラタニフヲリア (アヲギリ 梧桐)

Sapindus Mukorossi, サピンヂユス・ムコロシ・ (ムクロジ) 無患子

Salvia japonica, サルビア・ジヤポニカ (ナツノタムラサウ) 鼠尾草

Skimmia japonica, スキミア・ジヤポニカ (ミヤマシキミ)

Spiraea grandiflora スピルキサグランデフロラ ( )

〃 prunifolia, スピルキサ・プルニフラリア (ハゼバナ レンゲバナ) 笑靨花

Staphylea Bumalda スタフイリア・ブマルバー (ミツバウツギ)

Styrax japonica, スチーラツキス・ジヤポニカ (チサノキ 又エゴノキ) エロクロ

Serissa foetida,

Stauntonia hexaphylla スタントニア・ヘキサフルラ (ムベ 又トキハアケビ)

Vitis heterophylla ウイテス・ヘテロフーリス (ノブドウ 子ブドウ)

Lilium Callosum リーアム・カルロサム、 (ヒメユリ) 山丹

〃 Cordifolium リーアム・コルドフラリア (ウバユリ 又カバユリ) 蕎麦葉貝母

〃 japonicum リーアム・ジヤポニカ (サヽユリ) 百合

L リーアム・ロンギフロリユム (タメトモユリ)

〃 Longiflorum [illegible] リーアム・ストーミラサム (ミラヽマユリ 又ヂチナユリ)

〃 Medeoloides リーアム・メデラロイデス (クルマユリ)

〃 speciosum,

Lycoris radiata リユリース・レデエート (キツ子ノカミソリ) 鐵色箭

Cremastra Wallichiana, クレマスタ・ワルリチヤナ (サイハヒラン)

Dendrobium japonicum リ デンドロービユム・ジヤポニカ (クワクラン)

Goodyera Schlechtendaliana グーデヤラ・シレクテンダリアナ (ミヤマウヅラ 又カセナラン)

〃 repens, リウデヤラ・レペンス (シユスラン)

東京大学総合図書館

野田氏以鑒定華蠻之藥物襲職且晩不怠事業遍欵培育其生審
識其真性天保壬寅藥園數百品中咬嚁吧產之番鬱金一種挾葉
生花敷端融濟照写爲余示觀之実未曾有之珍卉蓋可謂仙家之奇
艸也感而誌之

放齢散人融思

番鬱金 和く蘭語レーリー 此名三種アリ大中小葉ノ品アリ写生ノ図ハ其小葉
ナリ尤咬嚁吧ニテハ姜ニ代エ食用ス其性解凝ノ効アリ
天保十三壬寅洋舶載来ル品ナリ三四月苗ヲ生ス高二寸斗唐種蘘荷金嫩苗ニ
似テ田ク地ニ垂レ葉面光沢アリ青色葉背斑点色ニシテ白毛蒿タリ七月中
心葉上ヨリ四歩位竹筍ノ如キ物ヲ生ス是花苞ナリ数日ヲ経テ筍四條ニ開
裂シ花茎ヲ抽スル丁筍ノ右ヨリシ二日左ヨリ三日心中ヨリ抽テ四日其傍ヨリ又尤
花茎五歩斗ニシテ白色透明花潔白四瓣腳二瓣ハ垂レテ金瓣ノ如ニシテ

内務省

東京大学総合図書館

切込アル外ニ八歩ヲ細夫鮮三條前小鮮二枚ニ底ニ紫色アリテ風流観
ヘシ可惜未明ニ発キ午時ニ凋ル根茎黄如ニシテ花形ハ鬱金ト合セタル如ク清雅
錢柳破碎スルハ鮮黄色変スルヲ以テ仙家ノ奇州也塞ヲ恐レテ甚シク室ニ入レ
培養セシカラザレハ腐ス根ス

天保十三年辰陸月　青莪堂主人誌

明治十一年五月　神田佐柄木町書肆齋藤卓斎見ル

賣本某譜中ノ抜萃

一 Acroclinium Roseum. [illegible]

新名マツナギク [illegible]

一 エキソシー [illegible] 信物ニ [illegible]

[illegible]

一二三四五

明治十年十一月二日

於巴里斯旅客寓 西[illegible]

東京大学総合図書館